

身障やまがた

令和6年 新春号
 No. 344

発行所 社会福祉法人 山形県身体障害者福祉協会
 発行者 会長 安部 眞



義肢装着者歩行訓練
 (昭和31年山形市蔵王山)



平成4年第28回全国身体障害者スポーツ大会
 「輝きのべにばな大会」



平成18年第46回日本身体障害者福祉大会
 山形大会

**皆様に支えて
 いただき70年**

これまでもそしてこれからも
 よろしくお願ひいたします

100
 90
 80
70th



昭和46年県民会館地下ホールにて



1981年(昭和56年)国際障害者年を
 記念した月山登山



国内外の名所旧跡を訪れた身障旅行



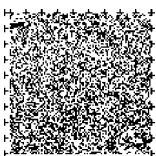
毎年県内各地から参集しての「山形県身体障
 がい者福祉大会」令和6年度大会は山形市
 (やまぎん県民ホール) で開催予定

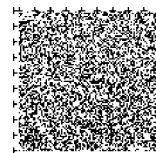
今年も多くの皆様とつながることができる一年でありますように

No.344 Contents

- ◎新年のごあいさつ 社会福祉法人山形県身体障害者福祉協会会長…………… P 2
- ◎創立70周年記念式典・祝賀会開催…………… P 3
- ◎吉村美栄子山形県知事との懇談会を開催…………… P 4~5
- ◎創立70周年記念旅行中止のお知らせ…………… P 5
- ◎東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会開催/輝きの芸術・文化作品展開催/
 障害者による書道・写真全国コンテスト…………… P 6
- ◎会員割引協力登録店(株)ヤマザワサービス内容変更について…………… P 7~8
- ◎女性のつどい開催/青壮年のつどい開催…………… P 9
- ◎特別全国障害者スポーツ大会報告/山形県身体障がい者レクリエーション大会開催…………… P 10
- ◎パソコンボランティア事業報告/山形県身体障害者交通安全友の会研修会開催…………… P 11
- ◎誌上句会/仲間の輪をひろげよう!! …………… P 12
- ◎事業所だより (リハビリセンター、点字図書館、ふれあいの家、東紅苑、
 売店「ほっとぴあ」・県庁売店)/冬の安全運転5則…………… P 13~14

目の不自由な
 方のための
 音声コード





新年のごあいさつ

社会福祉法人 山形県身体障害者福祉協会
会長 安部 眞



年頭のご挨拶の前に1月1日に発生いたしました「能登半島地震」により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さま、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和6年の年頭に当たり、市町村身障協会会員及び関係者の皆様から旧年中に賜りましたご支援、ご協力に対し厚くお礼を申し上げます。

去年は、世界的には、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や、イスラエル軍とイスラム組織「ハマス」との軍事衝突などの暗いニュースもありました。事態が早期に鎮静化され、争いの無い日常生活が一日も早く訪れるよう願うばかりです。

新型コロナウイルス感染症については、感染症の位置づけが、令和5年5月8日からいわゆる2類相当から「5類感染症」となり、当協会の事業も少しずつ例年規模に戻りつつあります。このような中、昨年4月には、全国で初めて、県内35市町村全てで障害者差別解消条例が施行されました。

7月には、昨年より規模を拡大し「第55回山形県身体障がい者福祉大会」を酒田市で開催いたしました。また、9月には、4年ぶりに「山形県身体障がい者レクリエーション大会」を天童市で開催いたしました。両事業とも、多くの皆様にご参加いただき、盛会裏に終了することが出来ました。

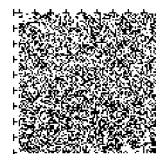
10月には、特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が開催され、本県は、陸上・水泳・アーチェリー・卓球・フライングディスク・ボッチャの6競技に20名の選手が参加し、金メダル16個・銀メダル8個・銅メダル2個を獲得し、4つの種目で大会新記録を樹立するなど素晴らしい成績を収めました。

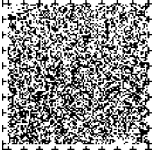
また、吉村県知事に身障会館にお越しいただき、コロナ前の規模で「山形県知事と身体障がい者代表との懇談会」を開催いたしました。和やかな雰囲気の中、心のこもったご支援など前向きな方向が確認されました。改めて感謝申し上げます。

去年は、山形県身体障害者福祉協会が結成されて70周年、加えて障がい者支援施設「山形県リハビリセンター」開所55周年、県から指定管理委託されております「山形県立点字図書館」と「山形県身体障がい者保養所東紅苑」が開所45周年という節目の年でありました。これからも会員や利用者の皆様に喜んでいただけるよう役職員一丸となって日々の努力を続けて参りますので、引き続きご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

共生社会の実現に向け、当協会が主体的に関わり、行政や企業の皆様と連携を深め、変化する社会情勢に対応してまいりたいと存じますので、引き続き、当協会事業へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、すべての皆さまにとってよき一年となりますよう祈念し、年頭のごあいさつといたします。





山形県身体障害者福祉協会 創立70周年記念式典・祝賀会開催

～共生社会の実現に向け 決意新たに～

昨年の11月15日（水）山形県身体障害者福祉協会創立70周年、障がい者支援施設「山形県リハビリセンター」開所55周年、「山形県立点字図書館」及び「山形県身体障がい者保養所東紅苑」開所45周年を記念する式典と祝賀会を、山形国際ホテルを会場に開催いたしました。



式典

関係者が約100名出席し70周年を祝いました。



今後とも共生社会の実現に向け
ご支援をお願いいたします

県身障協会安部眞会長
による式辞

多数のご臨席ありがとうございました
ご祝辞



吉村美栄子
山形県知事



山形県議会議長代理
小松伸也 副議長



山形市長代理
松浦雄大 福祉推進部長



ご支援ご協力ありがとうございます

協会・施設運営協力者・企業様への表彰状・感謝状贈呈

株式会社 ヤマザワ 様 (写真右: 取締役 管理本部長 工藤和久 様)
協会会員割引協力登録店として、身障者の買い物を通じた
社会参加を継続的に支援

山形県俳人協会会長 鈴木正子 様 (写真中央)
身障やまがた誌上句会において選者を務め、俳句を通じた
文化活動の推進に貢献

株式会社 花のすぎもと 様 (写真左: 代表取締役 杉本晃啓 様)
山形県リハビリセンター就労継続支援B型への作業提供を
継続的に支援

山形トヨタ自動車株式会社 様
山形県障がい者スポーツ協会で使用する車輛の無償貸与等
を通じ、県内の障がい者スポーツの普及・振興を支援



職員永年勤続者表彰

勤続30年以上の鈴木和世総務課長が代表して
表彰状を授与。20名が表彰を受けました。



感謝の気持ちを込めて

70年の歩みを振り返る映像と職員有志による手話の歌「乾杯」の披露。

祝賀会

練習を重ねての披露

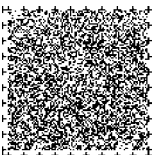


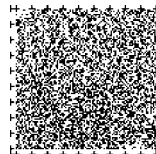
山形県リハビリセンター音楽教室の皆さんによる手話の歌とバンド演奏

豊かな声量で祝賀会に
華を添えていただきました



新庄市の民謡歌手
佐藤麻衣さん





「代表との懇談会」を開催

ない共生社会を目指そう～



安部眞会長

令和5年10月17日（火）、吉村美栄子山形県知事に山形県身体障害者福祉会館にお越しいただき、「山形県知事と身体障がい者代表との懇談会」を開催いたしました。

協会役員・評議員等合わせて38名が出席し、吉村知事と県身障協会の安部眞会長の挨拶の後、黒沼祐蔵常務理事の進行により、終始和やかな雰囲気の中懇談が行われました。

(1) 「障がい者差別解消に係るワンストップ相談窓口について、民間事業者の合理的配慮の周知啓発について」

始めに、阿部和信副会長から、障がい者差別に関するワンストップ相談窓口が市町村に整備されるよう、県からの働きかけをお願いします。



阿部和信副会長

また、民間事業者の合理的配慮についての理解が深まるよう、研修会の開催や、情報発信に力を入れていただくようお願いしました。

これに対して、吉村知事は次のように回答されました。

「国・市町村と連携協力しながら相談対応に取り組んでいきます。障害者差

別解消法が改正され、来年4月より民間事業者における合理的配慮の提供が義務化されますが、県でも、合理的配慮の義務化の周知啓発は大変重要であると認識しています。事業所や地域等において、障がいを理由とする差別解消に中心的な役割を果たす「心のバリアフリー推進員」の養成研修や心のバリアフリー推進員を対象としたステップアップ研修を実施するなど、合理的配慮の提供の義務化について周知及び理解の促進を図っていきます。」

(2) 「ユニバーサルデザインの街づくり・公共施設のバリアフリーについて」

続いて、中島幸生評議員からは、公共施設の新築や改修について、企画・設計・施工の各段階に、障がい者が参画できる機会を作ってください、誰もが利用しやすい施設となるようお願いしました。



中島幸生評議員

これに対して、吉村知事は次のように回答されました。

「ユニバーサルデザインの街づくりや公共施設のバリアフリー化を進めるにあたっては、高齢者、障がい者等の意見を十分に聴き、それを反映させることが重

要ですので、利用者の御意見を計画や設計の段階から取り入れて整備を進めるよう啓発していきます。」

(3) 「避難行動要支援者の個別避難計画作成について」

佐藤保実副会長からは、令和3年5月の災害対策基本法の一部改正で、避難行動要支援者毎に「個別避難計画」を作成することが市町村の努力義務とされましたが、避難行動要支援者の「個別避難計画」作成が進んでいない自治体もありますので、取組が進むよう、市町村への働きかけをお願いします。

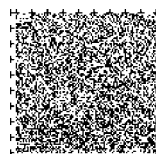
これに対して、吉村知事は次のように回答されました。

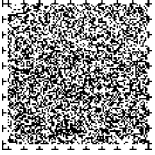
「近年の災害においては、高齢者や障がい者等の自力で避難することが難しい人々が犠牲となる割合が非常に高く、自ら避難することが困難な避難行動要支援者について、個別避難計画を作成することは、大変重要であると考えています。

県として、策定していない市町村、一部作成済の市町村に対し、計画の策定を強く働きかけていく必要があると考えて



佐藤保実副会長





どの発言にも真剣に耳を傾けてくださる吉村知事

「山形県知事と身体障がい

テーマ

～障がい者差別の

います。

令和2年度から4年度まで、県では、市町村に対し、福祉関係者と連携した個別避難計画の作成を支援してきたところですが、「町内会長や民生委員が一人で複数人の要支援者の支援を行っている状況である」ことや、「日中は勤めに出ている人が多く、支援者がいない」といった『支援者の担い手不足』や『計画の実効性の確保』が課題として挙げられました。

こうした課題を踏まえ、令和5年度からは、企業や団体に着目して新たな支援の担い手の掘り起こしを行うとともに、計画作成が進んでいない市町村にヒアリングを行い、その課題を可視化し、実情を踏まえた対応策につなげていき、県内市町村の計画の早期策定に取り組んでいます。」

(4)「山形県身体障がい者保養所東紅苑の改築について」

佐藤満子副会長からは、昭和53年に設置された山形県身体障がい者保養所「東紅苑」について、建物の老朽化が進んでおり、現在のバリアフリーの考えに合わなくなってきたので、



佐藤満子副会長

玄関、客室入口、浴場、トイレなどの段差や仕切りのほか、機能訓練室への冷暖房の設置等施設の全面改築をお願いしました。

これに対して、吉村知事は次のように回答されました。

「県としては、「東紅苑」は障がい者やその御家族にとって健康維持と安らぎの場として大切な施設であり、その重要性は変わることではないものと考えておりますので、バリアフリーやユニバーサルデザインの観点も取り入れつつ、多くの方が利用しやすい施設になるよう、今後も必要な整備について検討を行い、順次実施していきたいと思えます。」

最後に渡部嘉子理事から、吉村知事には、私たちの要望に親身に耳を傾けていただいたことに対してお礼を申し上げ、懇談会は閉会しました。引き続き、吉村知事は、作品展やリハビリセンターで利用者が作業に取り組んでいるところをご覧になりました。



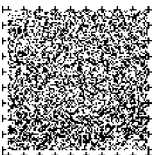
渡部嘉子理事



輝きの芸術・文化作品展をご覧になる吉村県知事



作業場で点字入りの名刺印刷について説明



社会福祉法人山形県身体障害者福祉協会創立70周年記念視察研修旅行 東京・横浜満喫3日間の旅 中止のお知らせ

標記旅行（令和5年12月11日～13日東京・横浜方面）につきましては、諸般の事情により、大変残念ですが、旅行事業を中止いたしました。

東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会開催

令和5年11月30日に、東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会が山形国際ホテル（山形市）を会場に開催されました。

この研修会は、日身連及び東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会並びに東北・北海道ブロック身体障害者相談員連絡協議会が主催し、相談員の資質向上や情報交換を目的に、例年、各県・政令市の持ち回りで開催されております。山形県での開催は、平成26年以來となりましたが、山形県身体障害者相談員研修会と合同開催という事もあり、県内外より103名のご参加をいただきました。

基調講演1では、厚生労働省の社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室の福祉用具専門官であり義肢装具士である徳井亜加根様を講師に迎え、「補装具費支給制度等について」と題してご講演いただきました。

続く基調講演2では、山形県消費生活センターの消費生活相談員の鈴木朗子様が「福祉との連携による障がい者の消費者のトラブル防止に向けて」と題してご講演されました。また講演の中で、点検商法による消費者トラブルについて寸劇が行われ、当協会の島貫はつ子監事と鏡友由事務局次長が山形弁を駆使しながらユーモアたっぷりに演じられました。

休憩を挟んで行われた意見交換会では、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会の阿部一彦会長に進行いただき、各地域の障がい者の生活課題の現状について、各県・政令市を代表して相談員7名より、ご発表いただきました。

山形県からは、当協会の佐藤満子副会長が、鶴岡市身体障害者福祉協会におけるスポーツを通じた取り組み（組織強化、若年層への会員拡大、共生社会づくり）について、話題提供されました。他県の参加者からは、山形県において、行政との連携によって会員外の身体障害者手帳所持者から個人情報の提供承諾を得た事例について強い関心が示されました。

研修会終了後には懇親会も開催され、山形大学の花笠サークル「四面楚歌」の皆様による花笠踊りやいも煮、山形県の地酒などで、山形の夜を楽しまれました。参加された皆さん、大変お疲れさまでした。



島貫はつ子監事（左端）と鏡友由事務局次長（右端）の熱演光る寸劇で消費者被害防止を学ぶ



佐藤満子副会長による話題提供



若さ溢れる「四面楚歌」の皆さんの花笠踊り

令和5年度 輝きの芸術・文化作品展開催

令和5年10月20日（金）～24日（火）の5日間、「令和5年度 輝きの芸術・文化作品展」（令和5年度県民芸術祭参加事業）を開催しました。4年ぶりに県内在住の身体に障がいのある皆様より、絵画・書道・写真・工芸・文芸などの作品をご出品いただき、大変見応えのある作品展となりました。17日（火）に開催された知事との懇談会に合わせ準備を行い、吉村県知事や協会役員・評議員の皆さんに一足早くご鑑賞いただくことができました。また、22日（日）には、リハビリセンターの福祉祭も開催され、700名ものお客様からご来場いただき、ご覧いただきました。

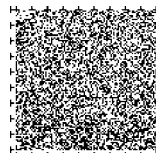
コロナ禍を経て、4年ぶりの開催となったためか、出品数は少なめでありましたが、この作品展は、障がいをお持ちの方の社会参加と文化活動の推進を図ると共に、作品を通して障がい者に対する県民の正しい認識と理解を深め、ノーマライゼーション理念の啓蒙を目的として開催しております。次年度は、より多くの皆様からの出展をお待ちしております。

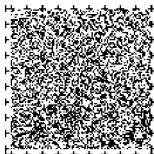


「秋月桐心を照らす」
齋藤 健治

第38回障害者による書道・写真全国コンテストで 齋藤健治さん（大江町）の作品が銅賞を受賞されました!!

県身障協会では、標記コンテストへの作品を募集し、お預かりしました作品につきまして全国障害者総合福祉センターへお送りいたしました。全国から1,174点（書道部門941点、写真部門233点）の応募があり、本県からは書道部門に7点を応募、その中から、大江町身体障害者福祉協会 齋藤健治さんの作品が見事銅賞を受賞されました。入賞作品は、1月上旬より全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）で展示されています。





山形県身体障害者福祉協会では、協会会員の皆様の日常生活における経済的負担の軽減や、買い物を通した社会参加を進めるとともに、障がいについての理解を深めることなどを目的に「山形県身体障害者福祉協会会員割引協力店事業」を実施しております。

買い物を通して毎日の生活をより楽しくより豊かに

障がいのある方々の社会参加を応援！

スーパーマーケット **(株)ヤマザワさん**



令和6年1月4日 ㈱ヤマザワ本社にて
右から黒沼常務理事、㈱ヤマザワ 工藤取締役 管理本部長、安部会長、㈱ヤマザワ 湊情報物流部マーケティングマネージャー

ヤマザワ「にこかカード」ポイント付与終了に伴い サービス内容（会員特典）が変更になります!!

身体に障がいのある方々の毎日の暮らしをより楽しくより豊かにするためにとの深いご理解をいただき、平成29年度から協力店としての登録を頂いております、株式会社ヤマザワ様の「にこかカード」のポイント付与が2023年12月末をもって終了となりました。

ポイント付与終了に伴い、当協会会員証による「にこかカード」ポイント付与特典について2023年12月30日を以って終了となり、ポイント付与に代わる特典として、2024年1月2日より「税込2,000円以上のお買上げでBOXティッシュ1個プレゼント」に変更となります。

新 サービス内容 (2024年1月2日開始)



① 税込2,000円以上お買上 **レシートと身障協会会員証**をサービスカウンターに持参。



※お金を支払うレジカウンターでは取扱いできません。



※身障協会会員ご本人の来店が難しい場合は、会員に代わって、ご家族に利用いただけます。ご家族利用の場合は、会員ご本人の会員証が必要になります。

② **BOXティッシュ1個進呈**
(お一人様1日1回限り)

※曜日指定はありません。
にこかカードの提示は不要です。

金券購入・収納代行・モンテディオ募金レシート・宝くじ等は対象外です。

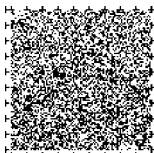
※身障協会会員だけの特別な特典です。
会員証を他人に貸したり、あげたりすることは絶対にしないでください。



にこかカードの取扱終了については、下記株式会社ヤマザワ様にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】株式会社ヤマザワお客様相談室 TEL 0120-48-1111
(山形県・宮城県・秋田県の方限定) 受付時間：土日を除く9:15~18:15

※会員証や会員特典については、ご加入いただいている市町村協会または県身障協会へお問い合わせください。



ご利用の際は、身障協会会員証の**有効期限**をご確認ください

この事業は、各企業様、施設様等のご厚意によりご提供いただいているものですので、協会の信頼を損ねることのないよう十分ご留意いただき、ご利用くださいますようお願いいたします。

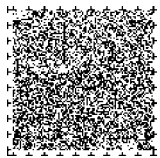
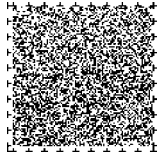
ヤマザワ山形県内店舗

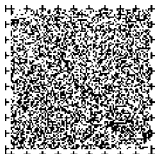
※日曜日は全店9時開店 ※駐車場=身障者用駐車場 ※トイレ=多目的トイレ 2024/1/5現在

Table with columns: 店名, TEL, FAX, 通常営業時間, 車イス, 駐車場, トイレ, 郵便番号, 住所. Lists 47 Yamazawa store locations in Yamagata Prefecture.

サービス内容 税込2,000円以上お買上げレシートと協会員証をサービスカウンターに持参でBOXティッシュ1個プレゼント (お一人様1日1個限り)

※ドラッグヤマザワ・テナントさんのレシートは対象外 営業時間は変更になる場合があります。





「楽しく・身近に・声かけて」広がる女性の輪!! 仲間づくり声かけ運動促進事業

各地区「女性のつどい」大盛況!

村山地区

期日：令和5年9月4日(月)～5日(火)
 場所：県身体障がい者保養所「東紅苑」・梅ヶ枝清水(東根市)・紅花資料館(河北町)
 参加人員：16名(うち宿泊11名)

東紅苑のバスで日帰り旅行。東根市の古民家で郷土料理を楽しんだ後、ハンカチの紅花染め体験を行いました。

感想

身欠き鯉の代わりに人参と麩を巻いた昆布巻や、冷凍青梅と白砂糖を炊飯器で保温して作る甘梅など、昔ながらの和食の美味しさに感動。紅花染めでは、黄色い花を摘んで、紅色素は1%という貴重な美しさに驚きました。



紅花染め体験。クエン酸を入れると鮮やかな紅色に!手も真っ赤になりました。

置賜地区

期日：令和5年11月9日(木) 場所：シェルターなんようホール
 参加人員：48名

午前はフォトフレーム又はクリスマスリースのいずれかを選んで手作り教室を行い、南陽市商工会女性部プロデュースの宝箱弁当に舌鼓を打った後、赤湯温泉女将の会による三味線演奏を楽しみました。

感想

童心にかえてフォトフレーム作り夢中になりました。オンリーワンのクリスマスリース、皆の個性で一個一個味があって良かったです。



赤湯温泉女将の会の皆様の三味線演奏と華麗な踊り。

最上地区

期日：令和5年10月19日(木) 場所：真室川町役場
 参加人員：28名

真室川町のわら細工作家、工房ストロー代表の高橋伸一氏のご指導によりわら細工でしおりを作成した後、お弁当を食べて、情報交換をしながら交流を図りました。

感想

わら細工づくりは簡単そうで難しかったです。頭の体操になりました。久しぶりの交流、良かったです。



わら細工「しおり」作成は4本の藁を編み込む麦稈真田編。皆さん集中しています。

庄内地区

期日：令和5年10月31日(火)
 場所：鶴岡市第三学区コミュニティセンター 参加人員：56名

「女性のこころと身体の健康づくり」と題して医療生協やまがたの保健師の本間愛氏からご講演いただいた後、サクソ、尺八、ギター、パーカッションによる歌謡曲・ポピュラー音楽を鑑賞し、心を潤しました。

感想

「健体康心」で生活していきたいです。生演奏は、美しくて心がふるえました。



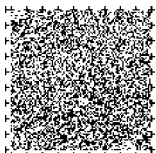
参加者も楽器を持って「聖者の行進」。

青壮年のつどいを開催しました

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2～4年度は中止としておりましたが、5類感染症移行に伴い、今年度は少人数による実施や黙食等の感染症対策を充分に行い開催することができました。

令和5年10月15日に「慈恩寺テラス見学と東紅苑で芋煮会」と題して、寒河江市の慈恩寺テラスを見学し、東根市の山形県身体障がい者保養所「東紅苑」で芋煮を食べ、ボッチャやスカットボール等でグループ対決を行いました。おいしい芋煮をいただき満腹となった後は、軽スポーツで歓声や笑いが絶えない時間を過ごしました。

次回は参加人数を増やして企画したいと思いますので、是非ご参加ください。60歳以下で身体に障がいをお持ちの県内在住の方及び付き添いの方であれば参加できますので、協会に加入されていない方へのお誘いもよろしくお願います。



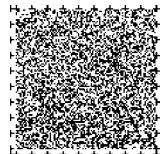
慈恩寺テラスのカフェで一息。



東紅苑で芋煮会。山形の味に満足。

特別全国障害者スポーツ大会の開催

かごしま大会



開会式で山形県選手団団長の安部真会長が先頭となり行進する様子

令和5年10月28日(土)から30日(月)にかけて、鹿児島県で特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が「熱い鼓動 風は南から」のスローガンのもと盛大に開催されました。

全国障害者スポーツ大会は、国内最大規模の障がい者スポーツの祭典となり、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的に毎年開催されております。

また、このたびの「かごしま大会」は、2020年の秋に開催が予定されていた第20回全国障害者スポーツ大会が新型コロナウイルスの感染拡大で延期されたことにより、2023年は名称に回数を付けない特別大会となりました。

山形県からは代表選手20名が出場し、全国の強豪と競い合い、それぞれが思う存分実力を発揮することができました。応援していただきました皆様、ありがとうございました。

山形県選手団の結果

No.	競技名	氏名	競技種目			
			1	順位	2	順位
1	陸上競技	菅原 繁幸	100m	2位	走幅跳	1位
2		蜂谷 武	ソフトボール投	1位	砲丸投	2位
3		佐藤 誠一	ソフトボール投	1位	立幅跳	4位
4		永井 恵子	ソフトボール投	1位	砲丸投	1位
5		大類 涼太	走幅跳	2位	走高跳	1位
6		戸田 夏輝	800m	1位	1500m	1位
7		布施 太翼	100m	2位	200m	4位
8		柏倉 葉月	100m	6位	走幅跳	1位
9		水泳	齋藤 京香	50m自由形	1位	50mバタフライ
10	相田佳奈子		25m自由形	1位	25m背泳ぎ	2位
11	アーチェリー	塩野 忠彦	コンパウンド30mダブルラウンド		4位	
12	卓球	佐藤 貴之	一般卓球		1位	
13		村山 真人	サウンドテーブルテニス		1位	
14		柳生 琉維	一般卓球		2位	
15		高野 伸康	一般卓球		2位	
16	フライングディスク	布施英悦郎	アキュラシーディスート5	2位	ディスタンス立位男子	3位
17		大江 春男	アキュラシーディスート7	1位	ディスタンス立位男子	1位
18		齋藤 明美	アキュラシーディスート7	4位	ディスタンス立位女子	5位
19	ボッチャ	池田 均	立位	3位		
20		鈴木 大輔	座位	3位		

山形県身体障がい者レクリエーション大会

4年ぶりに開催!!

令和5年9月30日(土)に天童市スポーツセンターを会場に第22回山形県障がい者スポーツ大会身体障がい者レクリエーション大会を開催しました。

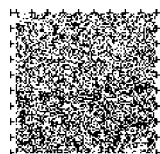
この大会は、昨年までコロナの影響により開催できない状況が続いておりましたので、今大会は4年ぶりの開催となりました。

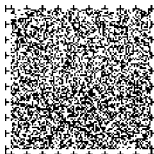


また、大会の内容も以前と少し変わり、これまでの19チームによる対抗戦から市町村協会毎のチーム編成での体験型交流会として開催しました。

参加者同士でレクリエーションスポーツを楽しく体験し、交流の輪を広げることができました。

「う～、なにいー元気だっけえ〜!?!」と会場では久々の再会に笑顔があふれました。





パソコンボランティア事業の講座と講習会を開催しました

参加者全員の体調確認とマスク着用確認及び会場における換気等のコロナ対策を実施し、令和5年度も講座・講習会を開催しました。

パソコンボランティア養成講座

令和5年9月9・10・16・17日に山形市総合福祉センターで開催しました。「視覚障がいの理解と介助の方法」「現役パソコンボランティアの体験談講話」「パソコンのマウスを使わない操作」「パソコンの音声ソフト操作」「スマートフォンの音声ソフト操作」等の講義を行い、各機器のアクセシビリティについて学習していただきました。受講された方がパソコンボランティアとして活躍していただけることを期待します。



養成講座

視覚障がい者ICT講習会

令和5年10月7～9日に鶴岡市の庄内産業振興センターマリカで、令和5年11月5・12・18日に山形市総合福祉センターで、それぞれ開催しました。

パソコンやスマートフォンを使用して、音声ソフト操作、音声図書関連の体験と講習を行いました。講習会ではパソコンボランティアがマンツーマンで指導にあたるため、参加者の皆さんの疑問や課題などを個別に取り組むことができるので大変好評でした。



講習会（庄内地区）



講習会（村山地区）

パソコンボランティアを派遣します

山形県にお住まいで身体障害者手帳をお持ちの方へ、パソコンやスマートフォン等について無料で教えてくれるパソコンボランティアを派遣します。地域で独自に活動している勉強会等にもパソコンボランティアを派遣します。協会事務局までお気軽にお問い合わせください。

令和5年度山形県身体障害者交通安全友の会研修会を開催しました！

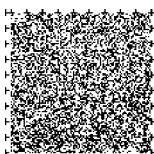
令和5年10月13日、真室川町中央公民館において、駐車禁止除外指定者標章の適正使用の啓蒙を目的として、また、県内において高齢者に関する事故が多いことと、友の会会員に高齢化の傾向が見られることから、交通安全を再確認するため「令和5年度山形県身体障害者交通安全友の会研修会」を開催いたしました。地元・真室川町身体障害者福祉協会の皆さんを中心に、事務局を含め20名の参加をいただき、講師に新庄警察署交通課交通安全係長 武田慎也氏をお迎えし、交通安全に関わる講話と「動画K Y T」（Kは危険・Yは予測・Tはトレーニングの意味）による体験型の講習を行っていただきました。

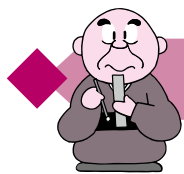
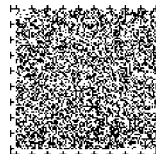
県内及び最上地域の事故発生状況や、事故防止のために心掛けるべきこと（横断歩道の歩行者優先、一時停止の遵守、ながら運転の禁止など）について丁寧に説明いただき、毎日の生活の中で、なにより交通安全が重要であるということに身染みて感じる研修会となりました。

ご協力をいただきました新庄警察署交通課交通安全係長 武田慎也様、ご参加いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。



たくさんの方からご参加いただきました。





身障やまがた 誌上句会

鈴木 正子 選

プロフィール

「胡桃」主宰・「初蝶」幹部同人 公益社団法人 俳人協会幹事
山形県俳人協会会長 やましん俳壇選者 (山形市在住)

◆特選

帰京の子虫籠提げて帰りけり

上山市 加藤徳右衛門

この句の季語は虫籠で秋です。帰省子は夏の季語なので季重なりは避けず。夏休みに古里に帰りお盆を過ぎて、蟬や蝶や、虫などを採り過ぎたのでしょうか。とうとう帰る日が来て、大事な虫籠を提げて帰りました。名残惜しみつつ帰って行く様子が浮かんできます。

新米のうず高く積む山居蔵

上山市 加藤徳右衛門

酒田の山居倉庫の情景を想像しました。あの美事な屋根の作り、そして、今も米の貯蔵庫として使われているのです。新米もつぎつぎと運ばれてくる威勢良い声が聞こえます。うず高く積み重ね豊作の喜びがでており、海からの風も心地良く感じます。

老いてなほ親しき友と日向ぼこ

庄内町 本間香智子

誰でも平等に年齢は重ねますが、若い頃からの親しい友達は尊いもので、嬉しく有難いものです。積る話は山ほどあり、束の間の良い天気に向きほこをしていく姿が幸せに思います。

もつて菊名前の由来諸説あり

上山市 石井 浩吉

もつて菊は菊の種類であり食用です。山形では、たいてい庭の隅に植えてあり、花びらをちぎりお浸しや菊膳などで食します。ところで名前の由来が気になり、諸説はありますが、こんな綺麗な花を食べるなんて、「もつてのほか」だとか言われているようです。

父逝くや茸の穴場語らずに

上山市 石井 浩吉

お父さんが亡くなられ、茸狩の名人だったのでしよう。家族の誰にも穴場を教えないで逝ってしまったのです。秘密にしておきたかったのかも知れませんが。茸山も父上を弔っているようです。

◆入選

秋麗自転車マシン漕ぐ日課

上山市 加藤徳右衛門

風邪予防自給野菜のサラダかな

庄内町 本間香智子

晩秋や紅茶に溶かす角砂糖

庄内町 本間香智子

流れ来る菜屑藁屑冬隣

上山市 石井 浩吉

◆挨拶

長い間、紙上での「身障やまがた」への投句を頂きましてありがとうございます。今回は最後の会報となりました。どこの俳句会も高齢化は、否めませんが、いつでもどこでも詠むことは出来ますので、どうぞ日常生活のなかに詩をみつけて一句を書き留めて下さい。

皆様との俳句のご縁を大変嬉しく、思っており、これからの活動に役立てて参ります。13年間の長い間お付き合い下さいまして、感謝申しあげます。向寒のおり、ご自愛くださいますよう祈念いたします。(令和5年12月記) 鈴木正子

選者詠(新年)

(令和5年12月記) 鈴木正子

- * 天守閣冬満月を引き寄せて
- * 幸せのいろはどの色福寿草
- * 明の春鯨光る城下町
- * 恙無きことを一行初日記
- * 大且渦やはらかき最上川
- * 筆太の「幸」の一字新年新た

事務局より 今回もご投句、ありがとうございました。

平成23年1月(302号)から俳句に親しんでいただいた「誌上句会」は、今号で終了となります。平成23年11月(305号)から選者としてご審査いただいた鈴木正子先生、本当にありがとうございました。次号からは、「又芸ひびき」が復活します。会員の皆様から随時寄せられた俳句や短歌、川柳、詩等を、不定期に掲載いたします。「寝たきり等の重い障がいをお持ちの方を含め、ベッドの上から誰もが手軽に社会参加できる企画」として、ぜひお楽しみください。

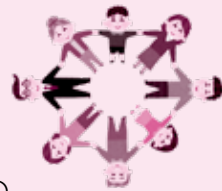
投句要領

1. 郵便またはFAX、Eメールにてご投稿ください。
1. 氏名(ふりがなを必ずふる)、住所、電話番号を明記してください。
1. 「文芸ひびき」と明記してください。
1. 投稿は、一人1作品とします(ふりがなを必ずふる)。
※音声コードを付ける都合上、ふりがながふられていない場合は、当協会事務局で読み方を判断いたしますのでご了承ください。
1. 投稿締切はございません。
1. 掲載時期は、投稿状況により、当協会事務局にて調整させていただきます。
1. 宛先 〒990-2231 山形市大字大森385
山形県身体障害者福祉協会「文芸ひびき」係
FAX 023-686-3723
Eメール y-sinsyokyo@orange.plala.or.jp

数は力 仲間の輪をひろげよう!!

みんなが心をひとつに力を合わせ、声をあげてこそ、福祉の向上につながります

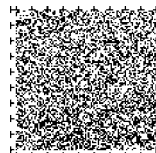
～何よりも大切なのは 皆さまの声掛けです～

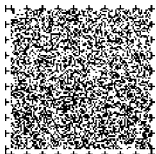


今日の年金や医療をはじめとする各種サービス、割引制度は、これまで障がいのある先輩方が、国や県、市町村当局を始めとする関係方面に、多年にわたり力を結集し、繰り返し陳情・要望を行ってきた結果、実現してきたものです。

山形県内には、約50,100人の身体障害者手帳の交付を受けた方が生活していますが、当協会について知らない方も、まだまだ多くいらっしゃいます。

仲間(会員)の輪を広げて行くには、皆さまの声掛けが、何よりも大切です。地域の情報は、皆様の声掛けから。多くの仲間を誘い合って、地域のつながりを広げていきましょう!!





事業所だより

リハビリセンター

リハビリセンター福祉祭2023

令和5年10月22日(日)、リハビリセンター福祉祭2023「～再会～笑顔の花を咲かせよう」を開催いたしました。新型コロナウイルス感染予防対策の為に長らく休止させていただいておりましたが、当日は子供さんから大人まで沢山のお客様にお越しいただき、約5年振りの福祉祭を盛り上げてくださいました。べっぴん会の皆さんによる華やかなステージや、カモミールの会の皆さんによる南京玉すだれ、そしてリハビリセンター利用者と職員によるバンド演奏のほか、天童市の人気キッチンカー「むぎわらぼうし」の名物「えび焼き」の出店などもあり、ご来場された皆様には十分にお楽しみいただけたのではないかと思います。

今年のテーマにもある通り、お客様との久しぶりの再会に利用者・職員一同、めいっぱい笑顔になった一日となりました。



職員による手話の歌「乾杯」



優豆生を使った振る舞い鍋。大変好評でした！



ファインフードコンテストに入賞!!

やまがた食産業クラスター協議会主催の、令和5年度(第4回)山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」にて、「日本酒極む梅のパウンドケーキ」が審査員特別賞を受賞いたしました。今後も良い商品づくりを心掛け、ご利用者さんはじめ当施設の活動を発信していきたいと思っております。

障がい者支援施設・障がい者福祉サービス事業所・
相談支援事業所

山形県リハビリセンター

〒990-2231 山形市大字大森385 TEL 023-686-3722 FAX 023-686-3723

点字図書館

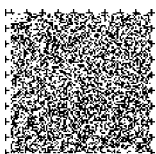
全国視覚障害者情報提供施設大会

令和5年10月10日、11日に、全国の点字図書館等の関係者が、利用者サービスや図書制作などについて研修や意見交換などを行う「全国視覚障害者情報提供施設大会」が、当館が主幹施設となり開催されました(会場：山形テルサ)。180名以上が参加し、読書バリアフリー法を踏まえての電子書籍のあり方、各館のサービスなどの課題について、様々な知識を学んだり、活発な議論がなされたりしました。また、機器展示も開催され、録音図書等の利用者や支援者の方も多数参加なされました。

ご来場いただいた皆さま、ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。全国からご来場いただいた皆さまにも大変なご好評をいただき、様々な面で山形県の魅力を発信することができました。

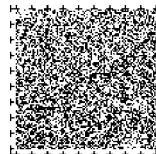
また、11月22日に、恒例の「映画体験会」も開催されました。会場のソラリスにて「ゴジラ-1.0」を鑑賞しました。大迫力の映像と音声を皆で楽しみました。

点字図書館では、皆さまのご利用やご意見などお待ちしております。



山形県立点字図書館

〒990-0031 山形市十日町1-6-6
TEL023-631-5930 FAX023-627-1118



ふれあいの家

ふれあいの家では、実に4年ぶりに自治会主催の秋祭りを開催しました。前半は、輪投げや射的、ビンゴなどゲーム大会で盛り上がり、後半は参加者全員で芋煮を堪能しました。伝統野菜として名高い「悪戸いも」をふんだんに使ったいもこ汁は絶品で、お代わりの方続出です。利用者のご家族からも、色々な差し入れをいただき大満足、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。次のイベントが今から楽しみです！



いもこ汁と栗を添えた炊き込みご飯に舌鼓



わなげ 何本入るかな？

福祉ホーム **山形県立ふれあいの家** 〒990-0811 山形市長町2-10-20
TEL 023-681-0002 FAX 023-681-0003

山形県身体障がい者保養所「東紅苑」 温泉と美味しい料理で疲れを癒しませんか！

本年も「東紅苑」をどうぞよろしくお願ひいたします！

「東紅苑」は、身体に障がいがある方とご家族の健康増進と憩いの場として、県が東根温泉に設置している保養所です。客室や大広間のほか、源泉かけ流しのお風呂が4つあり、リフト付きの家族風呂もあります。

主なご利用料金は下表のとおりですが、日帰りや入浴だけのご利用も可能です。概ね10名様以上でのご利用の場合には、無料送迎バスのご相談も承っております。

職員一同、皆様のご来苑を心よりお待ちしております。



リフト付き家族風呂 電動リフトで重度の障がいの方も安心して入浴できます。

区分	宿泊料 (1泊2食付き)	暖房料
身体障がい者	5,450円	210円 (11月～3月)
介添者	5,450円～6,240円	

詳しくは「東紅苑」にお問い合わせください。

山形県身体障がい者保養所
安心、湯ったりの宿 **東紅苑**

〒999-3702 東根市温泉町 2-16-1
電話 0237-43-2061
FAX 0237-43-2422

山形県立中央病院売店「ほっとぴあ」と山形県庁売店を今年もよろしくお願ひいたします

「ほっとぴあ」と「県庁売店」は県身障協会で経営している売店です。

今年もお客様に喜んでいただけるよう、様々なサービスやイベントを企画してまいります。昨年度同様、お引き立てくださいますようよろしくお願い申し上げます。



ほっとぴあにも徐々に賑わいが戻ってきています。



県庁売店では毎日お昼にリハビリセンターの利用者さんがセンター自慢のパンを販売しています。

冬は「冬道の安全運転5則」で交通事故を防止しましょう！

山形県身体障害者交通安全友の会からのお知らせ

1. スピードは、夏場より10キロ以上減速する。
2. 車間距離は、路面乾燥時の2倍以上とする。
3. 急加速、急ブレーキ、急ハンドル等の急激な操作を避ける。
4. 視界不良時は、前方をよく見て早めに徐行する。
5. 危険がいっぱい。追越しはしない。

